

デジタル温度計  
型番:CT-1310D  
CT-1320D

## 取扱説明書

総合計測器メーカー

株式会社 **カスタム**

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12

PHONE (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137

**CUSTOM CORPORATION**

6-12, 3-chome, Sotokanda,

Chiyoda-ku, TOKYO, JAPAN 101-0021

**CUSTOM CORPORATION**

このたびは、当社のデジタル温度計をお求めいただきまして誠に有  
り難うございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用  
ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に  
保存されることをおすすめいたします。

### 安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、未永くご使用いただくために、以下の事項をお  
守りください。

本文内の⚠(危険)は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避  
けるための記号です。また、⚠(警告)は、本器を長期間にわたって損  
傷を防ぎ良好な状態でご使用頂くための記号です。

#### ⚠ 危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の  
部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

#### ⚠ 危険

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ派過熱炉で  
の温度測定は絶対に行わないでください。

#### ⚠ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、  
飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると  
破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

#### 備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅  
くなる場合があります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラス  
チック部の変型・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使  
用に比べて早くなります。

#### 備考

直射日光のあたる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめて  
ください。

極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になります  
ので、注意してください。

### センサについて

#### ⚠ 注意

本器で測定するには、オプションの熱電対センサ(Kタイプ)が別途必  
要になります。用途によりセンサのタイプ、温度範囲をお選びください。

#### ⚠ 危険

センサのステンレス部先端は、固形物に差し込んで測定するため  
尖っています。使用中あるいは保管の際は、怪我をしたり目に刺したり  
しなように充分注意してください。

使用しないときは、付属のブローブキャップでセンサを保護してく  
ださい。

#### ⚠ 警告

冷凍した食肉など、堅い固形物の測定の時、無理にセンサを差し  
込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて  
怪我をしないように注意してください。

#### ⚠ 警告

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定  
したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、  
注意してください。

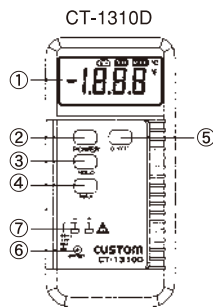
### メンテナンス

#### ⚠ 警告

本体に付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶か  
した洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全  
な布は使わないでください。

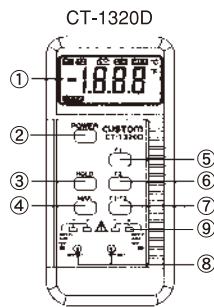
アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用し  
ないでください。

## 1.各部の名称



(図1)

- ①表示部
- ②パワーキー
- ③HOLDキー
- ④MAXキー
- ⑤分解能切換キー
- ⑥OFF SET
- ⑦センサー入力



(図2)

- ①表示部
- ②パワーキー
- ③HOLDキー
- ④MAXキー
- ⑤T1キー
- ⑥T2キー
- ⑦T1-T2キー
- ⑧OFF SET
- ⑨センサー入力

## 2.一般仕様

センサー	熱電対K
測定範囲	-50℃~1300℃
分解能	CT-1310D...1℃ 0.1℃(-50℃~199.9℃) CT-1320D...1℃
温度係数	±(0.015%rdg±0.03℃)
サンプリング	2回/秒
表示	3.5桁 LCD表示、オーバの時"OL"マーク表示
電池電圧低下表示	⏻ マーク
使用温度・湿度	0℃~50℃(確度保証範囲23℃±5℃) 80%RH以下(結露のないこと)
保存温度	-20℃~60℃
電源	006P(9V)1個※
寸法	本体148(H)×71(W)×36(D)
重量	約190g(電池を含む)
付属品	取扱説明書1部、ソフトケース1個、化粧箱1個
確度条件	23℃±5℃、80%RH以下(結露のないこと)

※電池は原則的に付属しておりません。一部テスト用電池が装着されている場合には早めに新品の電池と交換してください。

### CT-1310D (1ch)

レンジ	確度
-50℃~1000℃	±(0.3%rdg+1℃)
1000℃~1300℃	±(0.5%rdg+1℃)

### CT-1320D (2ch)

レンジ	確度
-50℃~0℃	±2℃
0℃~1000℃	±(0.3%rdg+1℃)
1000℃~1300℃	±(0.5%rdg+1℃)
T1-T2	±(0.5%T1-T2rdg+2℃)

## 3.機能と操作説明

### 使用方法

- センサー入力に熱電対センサー(オプション)を極性に注意して差し込みます。
- 電源(POWER)キーを押すと温度が表示します。
- 使用後は電源(POWER)キーを押して必ずOFFにしてください。
- CT-1310Dの0.1℃表示は199.9℃迄です。200℃以上の測定は1℃に切換えてご使用ください。

### データホールド

- Holdキーを押すと **D・H** が点灯し、表示値がホールドします。
- Holdキーをもう一度押します。 **D・H** が消灯し解除できます。

### MAXホールド

- MAXキーを押すと **MAX** が点灯し、常に最大値の表示を更新し、固定表示します。
- MAXキーをもう一度押すと **MAX** が消灯し解除できます。

### 分解能切換(CT-1310Dのみ)

図1-⑤の分解能切換キーを押すことにより、0.1℃/1℃の分解能表示の切換ができます。

### チャンネル切換(CT-1320Dのみ)

- T1チャンネルを表示する時はT1キーを押します。
- T2チャンネルを表示する時はT2キーを押します。
- T1とT2で温度測定時にT1-T2キーを押すと、その温度差を表示します。

### オフセット設定(OFF SET)

本器は工場出荷時に、基準器により校正されていますが、オフセットボリュームにより必要に応じて調整することができます。  
※一度ボリュームをいじってしまうとそれまでの精度から外れてしまいますのでご注意ください。(この場合、品質保証の対象から外れます。)

- オプションの熱電対センサをコネクタに差し込みます。電源を入れ分解能切換キーを押し液晶表示を0.1の単位に表示してください。(CT-1310Dの場合)
- オプションの熱電対センサをT1又は、T2のコネクタに差し込みます。差し込むコネクタの位置によりT1またはT2の表示を切換えてください。(CT-1320Dの場合)
- 熱電対センサを温度対象物に近付け温度表示が一定になるまで待ちます。
- 「OFF SET」を小さなドライバー等でまわし校正比較対象の温度と同じになるようにします。

## 保証書

株式会社 カスタム



### 保証規定

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
  - 不適当な取扱い、使用による故障
  - 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
  - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
  - その他当社の責任とみなされない故障

機種名	CT-1310D/CT-1320D	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1カ年		
お客様	お名前 _____ 様		
	ご住所 _____		
	電話番号 _____		
販売店	住所・店名 _____		
	販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。		